

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 青葉の里作成日: 令和4年12月8日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ禍での書面開催が続いているが、コロナ収束後の対面での会議再開に向けた委員の確保と増員に努めていく。また、運営推進会議を地域貢献に繋げる機会としても活用していく。	各専門職をゲストに呼んでミニ勉強会を行ったり、地域の課題等の解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	コロナ禍の為、ミーティングの中で書面確認する形での訓練を行っている。感染状況を見ながら、夜間、夜勤者1人で9名の利用者を安全に避難させるための夜間想定訓練に力を入れて取り組んでいく。	夜間想定訓練を頻繁に行い、非常時に備えて、近くに住む職員や家族、地域住民との協力体制の確認を定期的に行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。